

よりよい福祉の実現を

国の責任で
福祉で働く職員を増やし
賃金・労働条件の改善を



ゆきとどいた福祉サービスには
「福祉の人材確保」が必要です

現在の福祉制度では施設経営もままならず、「今の介護報酬では人材確保等に十分な賃金を払えない(71.6%)」「良質な人材の確保が難しい(53.6%)」「経営が苦しく、労働条件や労働環境の改善をしたくてもできない(44.2%)」と事業所も悲鳴を上げています。

安心・安全な福祉・介護・保育を保障するためにも、「抜本的な福祉人材確保対策」を早急に実現し、福祉の人手不足を解消することが必要です。

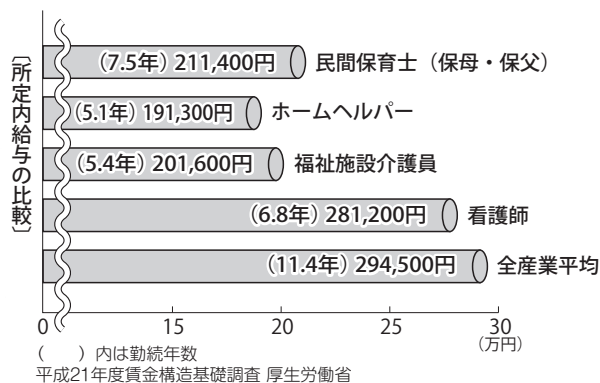


福祉の職場で働きたい
だから、生活できる賃金を

人手不足の原因は
低すぎる賃金です

平均月収で
全労働者平均より
10万円低い

福祉職場の平均賃金は、保育士211,400円、介護職員201,600円、ホームヘルパー191,300円と、他の専門職と比較しても低い賃金となっています。これでは、職員が働き続けることはできません。



福祉で働く職員の
月額4万円の賃金アップ↑を

「福祉充実のため人材確保対策を求める署名」にご協力ください



福祉保育労

(全国福祉保育
労働組合)

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-6-8 サニープレイスビル6FA
TEL 03-5687-2901 FAX 03-5687-2903
Email mail@fukuho.org URL http://www.fukuho.org/

私たちはゆきとどいた豊かな福祉といきいきと働けることができる労働条件の実現を求めています